

茶品種『みなみさやか』の特性

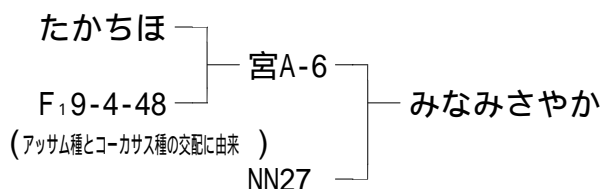
宮崎県総合農業試験場 茶業支場育種科
連絡先 0983-27-0355

1 「みなみさやか」のセールスポイント

- (1) クワシロカイガラムシ、炭疽病、輪斑病の防除は不要で、減農薬栽培に最適です。
- (2) ミルクティーを連想させる花香とさっぱりとした滋味が特徴です。

2 育成経過

- (1) 育成地 宮崎県総合農業試験場 茶業支場（農林水産省 茶育種指定試地）
- (2) 交配 1970年(S45年)
栄養系名 宮崎9号
- (3) 登録 茶農林42号(H3年)
種苗登録 H6.3
- (4) 交配組合せ



「みなみさやか」の新芽

3 品種の特徴

(1) 形態的特性

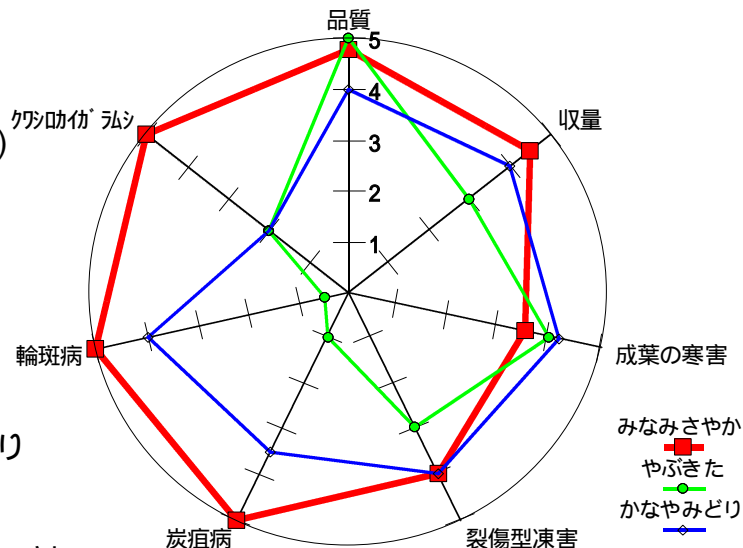
- 樹姿 : 直立型
- 株張り : 中
- 葉の形 : 長楕円(新葉・成葉とも)
- 葉の大きさ : やや大
- 葉厚 : 中
- 葉の色 : 濃緑(新葉・成葉とも)

(2) 生態的特性

- 樹勢 : やや強
- 挿し木発根性 : 良好
- 一番茶萌芽期 : 「やぶきた」より3日遅い

(3) 収量特性

- 一番茶では「やぶきた」より1~2割
- 二番茶では3~4割多い。



「みなみさやか」の品種特性

(良・強 = 5 ~ 1 = 弱・劣)

4 栽培・加工上の注意点

- (1) 直立型で、主幹が優先的に伸育する傾向が特に強いので、幼木時の剪枝を低目に行い、分枝を促す必要があります。
- (2) 定植は複条植えとして株張りを確保することが増収につながります。
- (3) 香気の特徴があるので、自園自製自販の方に向いています。
- (4) 全国での試作結果では、寒害（特に青枯れ）が発生した事例もありますので、寒冷地の栽培は避けた方が無難です。